丸亀市社会福祉協議会 事務局通信
社協だより
12号

発　行　丸亀市社会福祉協議会
編　集　尾﨑・宮内・島田・長谷川
電　話　２２－５７００
ＦＡＸ　２３－８１１０
ホームページ
http://www.marugame-shakyo.or.jp/

人が変わる　丸亀が変わる

―「福祉のまちづくり」のために今、求められる意識変革―

研修を受けた感想には、「地域福祉の重要性を痛感した」「ものの見方が変わった」「市民一人一人が考えなければ」といった声も

10月16日（木）、日本地域福祉研究所理事長・大橋謙策氏を講師として迎え、地域福祉研修会を開催しました。研修会午前の部は、行政関係者、午後の部は、民間企業と社会福祉法人の代表者を対象に行いました。

大橋先生は、社会福祉の現状について「施設から地域へと福祉を担うべき主体は変化しており、行政や社協だけで行うのは困難になっている」として、「地域全体が協力していく必要がある」と指摘しました。

協働して地域福祉を進めることが大切

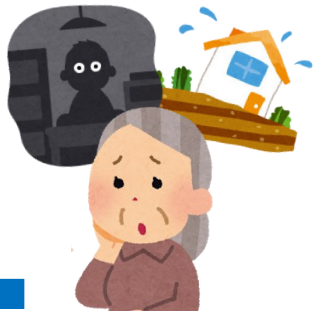
福祉をビジネスチャンスに

午後の部では、新たなビジネスとして福祉活動を行う企業の取り組みを紹介していただきました。考え方を変更・工夫することで、地域住民と企業の両方にメリットが生まれるというお話には、参加者から「企業として地域貢献出来ることがまだまだある」「今後の活動に活かしたい」という声が聞かれました。

この研修会を機会に、誰もが安心して暮らせるよう、社協は住民・行政・企業・福祉関係者が連携して地域福祉を担う仕組み作り・関係作りに取り組んでいきます。

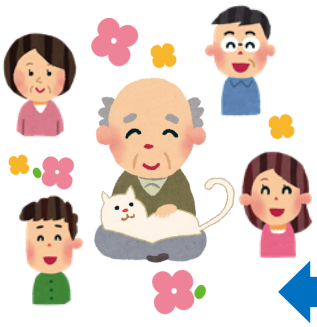
安心生活創造推進事業 4

万が一に備えて安心
家具転倒防止器具設置支援事業



地区の民生委員が希望調査

居間の食器棚や寝室のタンスに器具を取り付ける



震災時の被害軽減 と
地域の見守りの輪を拡充

震災時に家具の転倒による被害を防ぐため、80歳以上の一人暮らし宅を対象に、転倒防止器具を取り付けています。

高齢者の安全を確保するだけでなく、設置時は、お住まいの地域のコミュニティセンターや自主防災会、ボランティア組織と協力することで、地域のつながりを深め、高齢者の見守り活動を行っています。

実績　実施地区（設置世帯数）

平成24年度
城坤（53）、川西（7）、岡田（15）
平成25年度
城西（8）、城乾（12）、城南（31）
平成26年度は以下の地区で行っています。
垂水、栗熊、飯野

※実施地区は、要望のあった地区を指定し、実施しています。

ふくしの心を育てる

社協では、子ども達に福祉をより身近に感じてもらうため、依頼のあった市内４つの小学校に対し、バリアフリー教室やボランティア教室を開きました。

車椅子利用者と介助者の大変さを学ぶ(城辰小学校)

９月24日(水)城南小学校、10月７日(火)城辰小学校で、四国運輸局の依頼にてバリアフリー教室を行いました。

参加した子供たちは、車椅子で段差を越える体験をしたり、アイマスクを着用してバスの乗降をしたりして、障がい者の生活を体験しました。

体験を通して、子ども達からは「怖い」「不安だ」といった声が上がり、障がい者をサポートすることの大切さを知る機会となりました。

アイマスク体験(城辰小学校)

10月３日(金)城北小学校、10月17日(金)城東小学校の生徒がひまわりセンターを訪れ、ボランティア教室を行いました。社協職員が「ボランティアとは何か」について話した後、実際にボランティアをしている方々が活動紹介を行い、活動をする中でのリアルな体験談に、子ども達は真剣に耳を傾けました。

平池氏によるマジック披露(城東小学校)

社協職員紹介 4

①部署・役職　②担当地区　③趣味・特技

おおおか　けいこ
大岡　敬子

①総務企画課長　②全域
③最近、お気に入りの絵画展を見る時間がなく残念ですが、大好きな紅葉と椿の季節がやってきます。「楓葉　霜を経て紅なり」人生、かくありたいものです。

ささ　かつのり
笹　克義

①地域福祉課　②川西・富熊・飯山南地区
③趣味はドライブ。二輪のオープンカーで山道や海岸沿いを走りながら、四季の移り変わりを感じることで、日々の疲れを癒しています。

11月 行事予定

★各相談は、無料です。

要予約

11/11(火)	9：00～	★法律相談（ひまわりセンター）
12(水)	9：00～	★介護相談（飯山総合保健福祉センター）
13(木)	9：00～	★法律相談（飯山総合保健福祉センター）
19(水)	9：00～	★法律相談（綾歌保健福祉センター）
22(土)	9：15～	おやこカフェ(ひまわりセンター)
25(火)	9：00～	★司法書士相談（ひまわりセンター）

ゆるキャラ最終選考 一般投票開催中！

期間
11月16日(日)まで
場所
ひまわりセンター他